

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	有	電話	042(769)8263
担当部課名	土木部	道路整備	課	まちづくり道路
事務事業名	南橋本駅前広場整備事業		事業コード	32120

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	質の高い都市基盤の整備を進めます	事業開始年度
基本施策名	第1節	骨格幹線道路網の整備	9
施策名	第2施策	市内幹線道路の整備	年度

2 実施根拠及び関連法令等

道路法、道路構造令、バリアフリー法

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
活力ある広域中核都市をめざし、広域的な機能の拡充を図るため、周辺の土地利用計画と調整しながら、新たなバス路線導入を考慮し、駅前広場(交通結節点)の整備を行う。		道路利用者、駅利用者	
		対象数	不特定多数
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
調査測量 A = 3,610m ² 参考 平成15年度 詳細設計実施予定		新たな総合都市交通計画と整合した道路網の整備。 駅前広場の整備。	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名 南橋本駅前広場整備事業	
		計画年次 9年度 ~ 19年度	
		南橋本駅周辺で住みよい町をつくるために、駅の自由通路・駅舎橋上化、および交通広場の整備をおこなうもの。	

4 評価指標

指標名	実施率		
指標式	実施調査測量面積 / 目標調査測量面積 * 100 (3,610/3,610)*100		
指標設定の意図	当該年度における整備実施状況の把握。		

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標			a 100	b 100	
指標			c	d	
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額		1,517	3,600	0
	人員・時間数		(0.3人)	(0.3人)	(0人)
	人件費		2,526	2,526	0
	その他経費		0	0	0
	合計	0	4,043	6,126	0
特定財源			0	0	0

6 個別評価

(1) 達成度・・・目標をどれだけ達成したか		
評価	A : 達成している (100%) A ▼ B : 一部達成していない(100%> 80%) C : 達成していない (80%>)	= 、 、 の平均値 = 100.0%
	$\frac{a}{b} \times 100 = \frac{100.0}{100.0} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{c}{d} \times 100 =$ $\frac{e}{f} \times 100 =$
理由 :	当該年度に対して、調査測量事業を目標通り達成しているため。	
(2) 必要性・・・時代変化に適応した事業内容か		
評価	A : 適応している A ▼ B : 一部適応していない C : 適応していない	理由 : 中核都市にむけ、さらなる公共交通・駅周辺の発展のため、必要である。
(3) 経済性・効率性・・・費用対効果は妥当か		
評価	A : 妥当である A ▼ B : 一部妥当でない C : 妥当でない	理由 : 費用対効果は一概には推し量れない。
(4) 事業の代替性・・・県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価	A : 代替の可能性ない B ▼ B : 代替の可能性低い C : 代替の可能性高い	理由 : 駅舎自体の改修についてはすでにJRによって改修(一部市負担)される計画であり、広場の整備を分担させるのは妥当でない。
(5) 市民満足度・・・対象市民の満足は得られているか		
評価	A : 満足できる A ▼ B : 一部満足できない C : 満足できない	理由 : 整備を行うことにより駅周辺の利便性が高まるため十分な満足度が得られる。
(6) 有効性・・・当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価	A : 有効である B ▼ B : 一部有効である C : 有効でない	理由 : 実施計画における重点施策ではないが、整備後の駅周辺の発展を促進するものと予想できるため、継続した事業進捗の必要がある。

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> JR 駅舎改修との関係をはかり、より早期の完了をめざす。
	<p>コスト改善余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> 用地取得との連帯をはかり、工事の連続性を確保する。

7 総合評価

評価	A ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方			
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	説明	有効性、事業の代替性で一部満足できない評価があるが、必要性、経済性・効率性、市民満足度については十分評価でき、達成度と合わせて、十分評価できるので、総合評価は評価できるものである。
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--